



第3章 基本方針・重点プロジェクト

子どもの自主的な読書活動を推進するために、第2次計画では以下のビジョンを掲げ、その実現のための基本方針と重点プロジェクトを定めます。

【 第2次計画に掲げるビジョン 】

- ・一人でも多くのつやまっ子が本と仲良くなるように、本との出会い・きっかけづくりを推進します
- ・子どもの読書活動推進のために、よりよい読書環境づくりに努めます

このビジョンを実現するため、津山市は、4つの基本方針と重点プロジェクトを以下のように定め、取り組んでいきます。

基本方針1 官民協働（パートナーシップ）による子どもの読書活動を推進します

子どもの健全な育成には、地域の教育力が必要とされていることが指摘されています。地域の人たちに子どもの読書活動の意義と重要性を理解していただき、読書活動に関わっていただくことが大きな力となります。津山市はボランティアの育成とともに、市立図書館や学校、保護者、地域と連携した子どもの読書活動を進めます。

重点プロジェクト

- ・津山市は、ボランティアなど民間で子どもの読書活動推進にかかわる個人や団体の把握に努め、相互に情報交換できるように取り組みます。
- ・津山市は、ボランティアの養成・育成のための講座や研修の開催、情報の提供に努めます。
- ・津山市は、ボランティアによる読書支援活動がよりよいものとなって広がるように、活動機会の提供や広報などの支援を行います。

基本方針2 市立図書館を中心とした子どもの読書活動を推進します

市立図書館（本館、加茂町、勝北、久米）の4館は連携して、子どもが読書の喜びと魅力を発見できるように、児童図書を整備や読み聞かせを行い、子どもと本との出会いを進めます。また、保育所（園）・幼稚園・学校・公民館・児童館など関係機関等と協力・連携しながら、読書活動の推進に取り組みます。